学校番号	2001

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	生物　（数研出版）						
副教材等	新編アクセス総合生物（浜島書店） 二訂版　ニューステージ生物図表（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年生で学んだ生命現象に加えて、外部環境に対する生物の応答や生物どうしのかかわり、環境と生物との関係を学びます。理解するだけでなく、得た知識を将来自分の行動を決める判断材料にできるような学びを期待します。知見を広げ、物事を科学的に捉え、考察できる力をつけることで、豊かな人生を歩んで欲しいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
生物学の基本的な概念・原理の理解を深め、生物の様々な生命活動とその本質を理解する
【思考力・判断力・表現力等】
今まで学習した知識を統合整理し、大学等での高等教育にもつながる考察力を養う。また、実験や実習にも積極的に取り組むなかで、科学的な見方や考え方を身につけ、日常生活の中で生じる疑問や問題について、自分で考え、解決する能力を養う。
【学びに向かう力・人間性等】
生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度と、持続可能な社会づくりに貢献できる力を身に付ける。実験では操作技術の向上と事象の考察を目指し、学習内容とも関連付けながら主体的に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。 生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生物の環境応答	第6章 植物の環境応答	a:植物の環境応答のしくみについて理解し、知識を身につけている。 b:植物の環境応答のしくみについて考察し、説明することができる。 c: 植物の環境応答について関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表	問題演習 ワークシート 観察
	生態と環境	第7章 生物群集と生態系	a:生物群集と生態系のなりたちについて理解し、知識を身に付けている。 b:生物群集と生態系のなりたちについて考察し、説明することができる。 c: 生物群集と生態系について関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察
2学期 3学期	総合分野	総合分野	a:生物の体のしくみと生態系について総合的に理解し、知識を身に付けている。 b:生物の体のしくみと生態系について横断的に考察し、説明することができる。 c:生物の体のしくみと生態系について関心を持ち、主体的に学習している。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 発表 実験	問題演習 ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c：主体的に学習に取り組む態度